



I 校長室から見る校庭の桜が満開・・・春を届けてくれた子どもたち・・・

校庭の桜の花が6日入学式から満開のままです。上田市内のあつという間に散る桜とは違って、毎日満開のまま長く子どもたちを歓迎してくれているようでうれしい限りです。先生方毎日のご指導ありがとうございます。子どもたちも新学期となり、張り切って登校しているようです。朝、昇降口で声をかけていると、誇らしげに笑顔で登校している様子が見受けられますが、子どもたちの様子はいかがでしょうか。11日朝校長室に一人の男の子(3年)がカバンしょったまま入ってきました。まずは、「聞こう!」と思い聞いてみると、「通学路でとってきた。校長先生飾って!」とニコニコしながら置いていきました。名前だけ聞いて笑顔であつという間に教室へ戻っていきました。2年生の子どもたちは地域探検から戻ってくると、複数のタンポポがくっついて1本になった珍しいタンポポを届けてくれました。一つになると茎も花びらも大きくたくましいですね。自然豊かな場所で育つ長小の子どもたちのおかげで、春が校長室に届きました。「ありがとう」。これも自己発揮し行動に表してくれたおかげだろうか・・・長小職員27名が同じ方向を向いて子どもの育成にあたっていきましょう! 1本のタンポポのように・・・



今年度の重点目標 「自己発揮できる子どもの育成」
まずは ①学級経営…授業づくり
から・・・

